



～高校総体に向けて心をひとつに～

中間考査が終わりました。答案が返ってくると思いますので、解けなかった問題や間違えた箇所は十分なやり直しをしておきましょう。水曜日(18日)からは45分の短縮授業となり、高校総体モードに入ります。九州総体、全国総体の切符を掴むことを期待しています。高校総体までに残された期間、**心をひとつにして**士気を高めて練習に励みましょう。ただし、大会前にチーム内に感染者が出るとチームとしての出場も辞退せざるを得なくなることも予測されます。また、個人でも大会前に陽性者となった場合は勿論のこと、濃厚接触者、要待機者と見なされた場合も出席停止扱いとなり当然大会への出場もできなくなりますので、**学校生活、家庭生活、登下校を含めて感染予防策を十分に講じてください。**

1 佐賀県陸上選手権大会兼国体選考会で上位入賞しました。

5月14日(土)・15日(日)に佐賀市のSAGAサンライズパーク第2競技場で「第77回佐賀県陸上選手権大会兼国体選考会」が開催され、本校陸上部が上位入賞を果たしました。男子走り高跳びで**古賀孝太郎**くん(2-6)が第1位、男子走り幅跳びで**山口源太朗**くん(3-2)が第3位、男子円盤投げで**引田伊織**くん(3-2)が第3位、男子やり投げで**山下蒼太**くん(3-2)が第2位、男子三段跳びで**山口源太朗**くん(3-2)が第2位、女子走り高跳びで**栗原椿**さん(2-2)が第3位にそれぞれ輝きました。来週末に迫ってきた高校総体でのさらなる活躍を期待します。

2 全国高等学校クイズ選手権は今夏も開催が決定しました。エントリー受付中!

例年夏の風物詩となっている「全国高等学校クイズ選手権」の第42回大会が、コロナウイルス感染拡大状況を考慮して、Zoomを使ったライブ配信で1次予選が行われます。7月17日(日)夕方にライブ配信で開催予定。1人1台スマホを使って参加、3人がそれぞれクイズに答えて、その合計点で順位が決定。今年は、**都道府県に関係なく成績上位のチームが2次予選に進出する**形に変更されました。2次予選は7月23日(土)・24日(日)に東京・日本テレビでスタジオ収録を予定。決勝戦は8月13日(土)に東京・日本テレビで開催予定となっています。(※前日8月12日(金)に上京の予定)



今年のテーマは「クイズにかける夏～努力が報われる日～」です。エントリーは5月9日からすでに始まっています。7月初旬締め切り。同じ高校の3人1チームでの応募となります。武高生のチームが全国大会に出場することを期待しています。

3 今週の名言・・・坂本龍馬の言葉です。

○人間というものは、いかなる場合でも、好きな道、得手の道を捨ててはならんものじゃ。

【解説】第5号から紹介している坂本龍馬の言葉です。幕末の世の中を変えるために東奔西走した坂本龍馬ですが、彼は剣術家としても優れた才能の持ち主で、若い頃の江戸遊学中は、**北辰一刀流の桶町千葉道場**の門人として武術を磨き、千葉道場で塾頭を務めたことや、「免許皆伝を伝授された」など様々な同時代の人物の証言もあるなど、**優れた剣術家**であった証拠も残っています。また、様々なことに興味関心が強く、**砲術、漢学、蘭学、操船術、万国航法、会社経営、民主国家**など、いろいろなことを学びます。**日本で最初のカンパニー**(会社)である「**亀山社中**」を長崎に作ったのも龍馬でした。脱藩してまで自分のやりたいことに生涯を捧げ、好きなことを人生の中心、つまり仕事に据えた。それこそが坂本龍馬という人の生き方そのものでした。武高生諸君、あなたの好きな道、得手の道、つまりあなたの強みは何ですか。それを早く見つけることが進路実現に繋がります。



4 今週の話成語・・・「三省」【問題】英語で表現すると?

何度も自分の行為を反省する。「三」は、しばしば、何度も意。

(出典:『論語』・学而より)

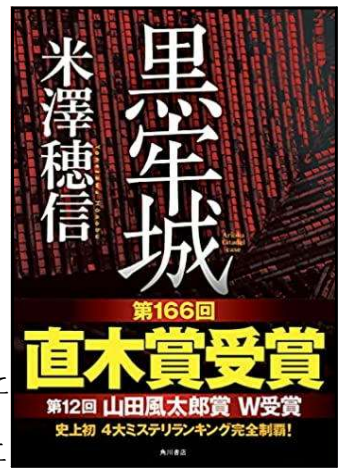
【由来】原文は『論語』の中にあり、「吾日に吾が身を三省す。人の為に謀りて忠ならざるか、朋友と交はりて信ならざるか、習はざるを伝へしか」と曾子が言った言葉に由来します。「わたしは毎日何度も自分の行動を反省する。他人の相談にのってやった際、真心をこめて接したかどうか。先生から習ったことで、十分納得していないことを受け売りで教えたりはしなかったか。」という意味になります。現代社会、いや君たちの日々の高校生活にも言えることではないでしょうか。「三省」が、出版社**三省堂の社名の由来**となっていることは有名です。

5 入試によく出る漢字(その32)・・・センターテスト(2008年度追試験)に挑戦!

- (1) シンヨウジュか闊葉樹か、杉か松か。[①シンセイ書を提出する。 ②シンショウ棒大に表現する。 ③シンサンをなめる。 ④シンカイ魚を調査する。 ⑤シンラ万象を解きあかす。]
- (2) いわば思考のヒマン症的徴候をもつ社会において、[①ヒョウがかさむ。 ②畑にヒリョウをまく。 ③ヒナン勸告を出す。 ④隠し芸をヒロウする。 ⑤自分をヒゲする。]
- (3) 啓蒙シチョウの時代以来人生の基本的態度に。[①富士山のトウチョウをめざす。②職人のわざをチンチョウする。 ③道路をカクチョウする。 ④悪いフウチョウが広まる。 ⑤裁判をボウチョウする。]
- (4) 優位におくことのできるひとつのコンキョを与える。[①キョテンが移される。 ②キョダクを得る。 ③キョシュウが注目される。 ④キョシュを求める。 ⑤キョセイを張る。]
- (5) 彼はそれをタイケイ化することなく、世を去った。[①現場からチュウケイする。 ②イケイを案ずる。 ③重いケイバツを科する。 ④一族のケイズをたどる。 ⑤ゼッケイに見とれる。]

6 今週の一冊・・・米澤穂信の『黒牢城』（角川書店）です。

本能寺の変より四年前、天正六年の冬。織田信長に叛旗を翻して有岡城に立て籠った荒木村重は、城内で起きる難事件に翻弄される。動揺する人心を落ち着かせるため、村重は、土牢の囚人にして織田方の智将・黒田官兵衛に謎を解くよう求めた。事件の裏には何が潜むのか。戦と推理の果てに村重は、官兵衛は何を企む。デビュー20周年の集大成。『満願』『王とサーカス』の著者が辿り着いた、ミステリの精髓と歴史小説の王道。（参考：本書裏表紙説明より）



【解説】前回紹介した『塞王の楯』と同時に第166回の直木賞に輝いた作品です。信長に叛旗を翻した荒木村重と智将・黒田官兵衛、閉ざされた城内での推理戦が描かれています。この作品は『ミステリが読みたい！2022年版』・『週刊文春ミステリーベスト10』・『このミステリーがすごい！2020年版』・『2022本格ミステリー・ベスト10』の4大ミステリーランキングのすべてで第1位を獲得し完全制覇。第12回山田風太郎賞を含め5冠を達成する快挙を成し遂げた歴史小説好きの人必読の一冊。

【作者・米澤 穂信について】1978年岐阜県生まれ。2001年、『氷菓』で第5回角川学園小説大賞ヤングミステリー&ホラー部門奨励賞を受賞しデビュー。11年『折れた竜骨』で日本推理作家協会賞、14年『満願』で山本周五郎賞を受賞。『満願』は同年の年間ミステリーランキングで三冠をとるなど、話題を呼んだ。近著に『王とサーカス』『Iの悲劇』『本と鍵の季節』『巴里マカロンの謎』などがある。（参考：本書表紙裏の著者紹介文より）

7 世界遺産を巡る・・・第57回はアルペロベッロのトゥルツリ(イタリア)（登録：1996年）

【解説】「アルペロベッロのトゥルツリ」はイタリア南部のアルペロベッロというコムーネ（自治体の最小単位）にある世界遺産。トゥルツリという伝統家屋群が世界遺産の対象になっています。トゥルツリは白い漆喰塗りの壁に円錐形のとんがり屋根が特徴的で、この地方でのみ見ることが出来る建物です。現在1000軒ものトゥルツリがあります。接合剤を使わない先史時代から伝わる建築方法で造られた建物が現在も生活に使用されています。スペイン統治時代に、税金逃れのために壊しやすい家を作ったのがトゥルツリのはじまりといわれています。この白い漆喰塗りの壁に可愛いとんがり屋根が特徴的な伝統家屋群は、1996年、イタリアの世界遺産に登録されました。外壁と内壁の間に詰められた土砂は、天水をろ過しながら地下水槽に送るなど、気候に適した工夫もされています。壁が曲線を描いているので、構造上内部を仕切ることが難しく玄関らしきものはありません。大きな家の中には部屋がいくつも作られているものがあり、その部屋の中で一番大きいものが居間です。居間の広さは10畳程度。トゥルツリが繋がってできているので、部屋と部屋の間には廊下はありませんが、キッチンや部屋の間には出入口が造られています。トゥルツリ群の多くは土産物店や飲食店として利用されていることが多いので気軽に見て回ることができます。高台にあるジャンジローラモ広場からの景色は格別なので、全体的な風景を見るのにおすすめです。トゥルツリのとんがり屋根の部分には絵や記号などが描かれています。魔除けのためのマークとも言われていますが、詳しいことはわかっていないそうです。ちなみに、アルペロベッロは日本の世界遺産の白川郷とは姉妹都市の関係にあります。見た目も似ています。



8 街角グルメを訪ねて・・・第57回は山内町の「Haru Pan」です。

山内町に新しくオープンしたパン屋「Haru Pan」を紹介します。場所は武雄から有田に向かう国道35号線の「道の駅山内」を過ぎてすぐの信号のない道を左折して100mほど行った右手にあります。住宅兼店舗といった作りのお店です。外から見ると店内は広そうに見えますが、展示スペースは小さく、3～4人が限度。この日も佐賀新聞のパン屋特集を見たお客さんの行列が出来ていました。手作り素材や地産地消にこだわった多種多彩なパンが、週末は60種類近く並ぶそうです。カスタードクリームやジャム、オレンジピールなどはほとんど手作り。小麦粉は北海道や九州産など国産を使い、佐賀県産のオレンジやイチゴ、武雄産のゆずこしょうなど地産地消にもこだわっているそうです。この日はハード系のパン2個と胚芽食パン、コーヒーロールに明太フランスを買いました。ハード系パンは生地自体の味が少し物足りない感はありますが、フルーツ・ナッツ類がこれでもかというくらいザクザク入っていますので、合わせて食せば満足感があります。明太フランスは、焼き上げた後に明太子クリームをふんだんに中に挟んであるタイプでした。定休日は、月曜と火曜。住所は、武雄市山内町三間坂甲14720-1です。



9 保護者の皆様へ・・・高校総体に向けて引き続き感染拡大防止にご協力ください。

【英語】◇ frequent reflection (meditation) ◇ three ministries (under the ritsuryō system: Ministries of Civil Services, Health and War)

【正解】(1) 針葉樹〔申請・針小・辛酸・深海・森羅〕(2) 肥満〔費用・肥料・避難・披露・卑下〕(3) 啓蒙視聴〔登頂・珍重・拡張・風潮・傍聴〕(4) 根拠〔拠点・許諾・去就・拳手・去勢〕(5) 体系〔中継・一計・刑罰・系図・絶景〕